

# 令和3年度 第2回丸亀城石垣崩落対策本部会議録

1 開催日時 令和3年7月5日（月）午前10時10分～午前10時15分

2 開催場所 4階 特別議室

3 議 事

(1)令和3年度 第2回丸亀城石垣復旧専門部会（書面会議）について<報告>

- ・これまでに承認を得た解体範囲に加え、帶曲輪G面、F面において追加解体の必要が生じ、丸亀城石垣復旧専門部会（書面会議）を開催することになった。
- ・三の丸B面、C面は出隅部の深い位置まで石垣の破損が及んでおり、地盤状況を確認するため、BC角 32 (EL=30.5m) をまで掘り下げようすると、G面の石垣の安定が保てなくなるため、すでに承認済みの帶曲輪G面下段2段、31石の追加解体について審議をお願いするもの。
- ・G面の解体に伴い、接合するF面も解体が必要となるため、4石の追加解体の審議をお願いし、承認されると合計35石の解体が追加される。

4 出席状況

(1) 本部構成者（第3条）

職	氏名	出欠
市長	松永恭二	○
副市長	横田拓也	○
教育長	金丸眞明	○
モーターボート競走事業管理者	大林諭	○
市長公室長	山地幸夫	○
総務部長	栗山佳子	○
健康福祉部長	宮本克之	○
市民生活部長	小山隆史	○
都市整備部長	吉本博之	○
産業文化部長	林裕司	○
ボートレース事業局次長	福本泰幸	○

教 育 部 長	七 座 武 史	○
消 防 長	田 中 道 久	○
議会事務局長	渡 辺 研 介	○

(2) 関係職員

市長公室職員課長	徳 田 寛
市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課副課長	谷 本 智 子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	宇 野 大志郎
総務部財政課長	宮 西 浩 二

(3) 事務局

教育部文化財保存活用課副課長（丸亀城管理室長）	松 江 康 司
教育部文化財保存活用課総括担当長	阪 本 晃 弘
教育部文化財保存活用課丸亀城管理室主査	真 鍋 和 江